

編 集 後 記

今年、平成天皇の退位と令和天皇の即位という大きな節目の年となりました。また、日本での初開催となるラグビーワールドカップでは、日本チームの活躍とともに大会が大いに盛り上がり、来年の東京オリンピック開催と新しい時代への期待を感じさせる年でもありました。一方で、地球温暖化による毎年の台風被害や日韓関係の悪化と消費増税による景気悪化と心配な事もあります。

島根県立中央病院医学雑誌は、中央病院の職員が経験した事あるいは日々の業務の中で改善のために努力した事を文章にまとめ、今後に役立てるためにあります。そのための研修の機会として、当院では臨床研究実技指導会や島根臨床研究ワークショップが定期的に開催され、これまでも多くの臨床研究、看護研究が発表されてきました。投稿論文の対象は、原著、症例報告だけでなく、院内及び職員主催の研究会・勉強会報告も受け付けています。また、来年早々には、科学技術情報発信・流通総合システム（J-STAGE）への登載が決まり、質の高い内容にするため、今回から査読者を院内のすべて職員にお願いすることにしました。

最後になりましたが、今年度も多くの皆様のご協力、ご尽力により本巻を刊行することができましたことを、この場を借りて御礼申し上げます。

医学雑誌編集委員会 委員長 山内 正信（医療局次長）

2019年度医学雑誌編集委員会

責 任 者：山森 祐治（副院長）
 委 員 長：山内 正信（医療局次長）
 副委員長：中村 嗣（感染症科部長）
 副委員長：石岡 秀子（医療技術局次長）
 委 員：田根 圭子（看護局次長）
 石飛美智江（看護師長）
 原 妃紗子（薬剤主任）
 曾田 卓実（診療放射線主任）
 原 法子（臨床検査主任）
 渡部有一朗（総務課副課長）
 飯國 照美（診療情報主任）
 永見由里子（診療情報管理士）
 高橋真由美（図書室司書）
 小村真理子（図書室アシスタント）

以上14名